

平成 25 年度第 1 回可児市上下水道事業経営審議会議事録 概要

【日 時】 平成 25 年 12 月 19 日（木）午後 7 時 00 分から午後 9 時 10 分

【場 所】 可児市総合会館 3 階第 1 会議室

【出席者】 審議会委員 12 人（欠席 0 人）、可児市長、事務局 8 人

1. 市長あいさつ

はじめに、市を代表して富田市長からあいさつがあった。

【要旨】水道と下水道は市民生活から切り離せないものである一方で施設の耐震化など大きな課題を抱えている。これまでの水道料金は可児市水道料金審議会で検討されてきた。下水道料金は審議する場がなかったが、今後下水道事業にも公営企業会計の導入を予定しており、このたび水道事業と下水道事業を併せて審議していただくこととなった。

今回は、可児市が岐阜県から購入する水の料金が 1 割下げられることが決定されたことを受け、可児市の水道料金について諮問させていただく。可児市の水道料金が高い理由は岐阜県から水を購入していることに加え、過去の大型団地開発の人口急増に合わせて行われた水道管や給水施設等の整備費用と維持管理費用にある。今後、人口の減少が見込まれる中で施設の維持縮小と耐震化が課題となる。本日は可児市の水道事業の現状を説明させていただくので今後の審議の参考にさせていただきたい。

2. 委員委嘱

事務局から、委嘱状の机上配付をもって委嘱する旨の説明があった。

名簿順に各委員が自己紹介を行い、その後、事務局職員の紹介があった。

3. 会長選出

委員の互選により、会長に雑賀憲彦委員が就任し、副会長に安藤誠紀委員が就任した。

4. 諮問

富田市長から雑賀会長に諮問書が提出された。

5. 議題

会長のあいさつがあった。その後、会長から諮問の補足説明の求めがあり事務局から説明があった。

【あいさつ要旨】水道事業は能率的かつ適正な料金で水道を供給しなければならない。利益を求めてはならず、どこの市町村でも水道事業の収支はほぼ同額である。その中で水道管の取替えや耐震化等の設備の補強が全国的に課題として取り上げられている。

可児市の適正な水道料金の審議は様々な事項を考慮しながら進めなければならず難しい

ものであるが委員の皆さんの知恵を借りながらまとめていきたい。

【事務局説明要旨】可児市は水利権を持っておらず岐阜県から水を購入している（その費用を受水費と呼ぶ）。可児市を含めて 11 市町が県から水を購入しており、今後、水道管等の施設の更新費用に加えて耐震化の費用も必要になることから岐阜県に対して受水費の値下げの交渉を重ねてきた。

本日、岐阜県議会において受水費の値下げが決定されたことを受け、可児市の適正な水道料金について審議いただき、審議結果を参考に市の考えを議会に諮るためには、来年 2 月上旬までの答申をお願いしたい。

(1) 会議の運営について

事務局から「資料 2 可児市上下水道事業経営審議会の会議運営（案）について」に基づいて説明があり、原案のとおり決定された。

会議は原則公開となった。

今回の議事録署名者として安藤委員と奥村委員の指名があった。

【主な意見等】

なし。

発言者 = 会長 = 委員 = 事務局

(2) 可児市水道事業の現状と課題について

事務局から「資料 3-1 可児市水道事業の現状と課題、資料 3-2 地方公営企業と水道料金について、参考資料 平成 25 年度第 4 回定例会一般質問会議録（抜粋）、参考資料 日本水道新聞記事」に基づいて説明があった。

【主な意見等】

本日は盛りだくさんの説明となった。自宅等で説明の内容を再確認し、疑問や質問等がありましたら事務局まで連絡をお願いする。

(3) その他

説明質疑等、特になし。

6. その他

(1) 今後のスケジュールについて

【主な意見等】

審議会の具体的日程はあらためて決定されるのか。

会長と調整して決定し文書で通知する。

第 2 回の審議会までの 1 ヶ月弱の期間で委員の皆さんが現状の理解を深めていただけるよう事務局のサポートをお願いする。

審議会の日程を早く決めてほしい。来年 1 月に審議会を 2 回開催するタイトなスケジュー

ールであり、1月は予定が詰まってくる。この審議会にはぜひ参加したいと思うので、審議会の日程をできるだけ早く決めて通知をいただきたい。

(2) 委員報酬の振込先について

事務局から所定の用紙の回収の説明があった。

【主な意見等】

なし。

最後に事務局から次回の審議会について説明があった。

【要旨】次回の審議会では、中長期の収支計画と岐阜県の受水費の値下げを受けた他市町の対応状況もお知らせする。また、今後の耐震化と施設更新の必要費用の見込についても説明する。

来年2月の答申に向けて審議を効率的に進めるために、次回以降の会議資料についても事前に配付するので了解をいただきたい。

(会議終了)